

目標達成計画

作成日: 平成24年 1月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ホーム目標の「散歩を通じて地域との交流を深めよう」の散歩と限定せず、外部に対してわかりやすい目標にする。	H24年度にむけ、ホーム目標の再検討をし、地域との関わり方について職員で考える。	地域は当ホームに対して何を求めているのかを考えて、地域の視点にたった目標を考えてみる。	3ヶ月
2	4	運営推進会議の参加者に他保険者の参加を検討する。	須坂市、小布施町の行政に当ホームの現状をお話し、会議への参加をお願いする。	H24/1月～3月中に依頼し、H24年度4月以降の会議に参加して頂けるようお願いしてみる。	3ヶ月
3	35	各居室に利用者の、ADL、緊急連絡先を記入したカードを設置し、避難の際は誰でもわかる工夫と 避難の時に首から下げ、避難の有無を確認が出来るようにする。	ホームの職員でなくても、誰でも一目で利用者の状況がわかるようにする。	H24年度4月以降の避難訓練の際に、消防や他施設の職員がわかりやすいか確認する。実際にカードを下げて頂いて実施してみる。	3ヶ月
4	10	ご家族より、職員の入れ替わりがあり、顔は知っているが、名前を覚えられず、どう声をかけてよいか戸惑っていると指摘がある。	両棟玄関の壁に職員の顔写真と名前を掲示する。	H23/12月に実施済み。ご家族より、さっそくやってもらってうれしいとお言葉聞かれており、好評をいただいている。	ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。